

目標達成計画

作成日：平成 22年 11月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に地域の方の意見が反映されていない。民生委員や自治会の方が会議に出席していただけていない。たくさんの方の意見を取り入れていく必要がある。	運営推進会議開催時には、地域の代表のかたが必ず参加していただい、地域の意見をホーム運営に反映ができるようになる。	自治会への加入を進め、地域に参加協力を行うことで、ホームに関心を持っていただく。また、民生委員の方にグループホームについての理解を深めていただけるように、積極的に情報を公表していく。それから会議への協力をお願いします。	6ヶ月
2	35	地域や地元消防団との関わり、連携が取れていない。	消防団と一緒に避難訓練を行うことができ、災害時に協力が得られる体制が整う。	地域の消防行事に参加する。建物オーナー様が地域消防団員なので、協力をお願いします。また、運営推進会議等で、グループホームに入居されている方の理解を深めていただき、災害時には地域の応援が必要不可欠であることを伝えていく。	6ヶ月
3	26	介護計画作成において、ご本人様やご家族様のカンファレンス会議参加がなく、もっと意見が反映されるようにしなければいけない。	カンファレンス会議にご本人様やご家族様が参加でき、意見を伝えてもらえるようになる。	カンファレンス会議開催時期を家族様に伝えるようにして、調整を行っていく。参加が難しいときは、計画作成担当者が、会議開催までに意見を聴くようにして反映できるようにしておく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。